

就職・産業振興部会 令和5年度事業計画（案）について

【中長期目標・計画の策定に向けた令和5年度の事業方針】

令和4年7月総会において承認された事業計画等に基づき、就職・産業振興部会として、中長期目標・計画の策定に向けて次の方針を掲げる。

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施

・県内の全学生を対象に、経済団体等の意見を踏まえて就職先選定の実態やニーズ調査を行い、学生の就職マインドを明らかにすると共に経済団体や自治体等への採用提案を行い、県内就職への対応策について検討する。

2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援

・県内大学等および各経済団体は県内就職の推進を行っており、これまでの内容を点検・検証し、継続・改善に止まらず、新たなキャリア支援策にチャレンジして県内学生の県内就職と定着の拡大を目指す。

3. 地域や企業の魅力発信の強化

・特色有る地域企業は数多いが、魅力発信が十分であるとは言えない。地域企業の魅力発信は、地域内はもとより地域外からも注目され、企業の活力向上や経済的効果の期待が高まる。

4. 企業人向けリカレント教育やリスクリング教育の充実

・地域内企業の活性化はその源泉である人材力の強化や最適活用の実現が必要である。また、誰もがいくつになっても学び直し、活躍することができる企業人の育成は企業の競争力向上に資することになるため、大学等連携による新たなリカレント教育やリスクリング教育の充実による地域企業の活性化を目指す。

5. U・I・Jターンへの取組強化

・県内人口のうち、転出超過の大きい15歳～29歳の年齢層について地域別にみると、東京圏・大阪圏・中国地方への転出数が多い。一方、国土交通省の「国民意識調査」（2016年）では、移住希望者が最も魅力に感じているのは自然環境の豊かさであり、8割以上の者が魅力に感じている。また、出身県へのUターンのきっかけは「就職」が30.4%と最も多いことから、地域や企業の魅力発信をはじめ、産官学連携によるU・I・Jターンへの取組を検証し、その強化を目指す。

《令和５年度取組事業一覧》

No.	事業方針	取 組	内 容	担 当	区分	実施時期及び 予算額（千円）
1	1. 学生の就職選定の 実態把握と対応策の検 討・実施	学生の就職選定の実態 把握	就職選定に係る実態把握に努めるため、県内の高等教育機関の学生に対し、アンケート調査を実施 <u>アンケート内容は、経済団体の協力を得て、企業人向けリカレント教育のニーズ把握についても併せて行う</u>		【新規】	令和５年度 (500千円)
2	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	かがわーくフェア	合同企業説明会に向けて、各機関が連携して参加学生の増員と新たな魅力づくり を行う <u>ターゲットを明確にし、適当な開催時期について検討する</u>	香川県、高松商工 会議所、香川労働 局	継続 【改善】	令和５年度 (0千円)
3		業種別オンライン県内 企業見学ツアー	香川県内企業による動画等を使った業種別の企業説明会を開催	香川大学	継続	令和５年度 (0千円)
4		メタバースを利用した オンライン県内企業見 学ツアー	web上での3次元仮想空間（メタバース）を活用した、県内企業見学ツアーを実施 <u>令和５年度は適度な規模に限定したうえで試行的に実施する</u>	香川大学	【新規】	令和５年度 (1,000千円)
5		うどん県の自治体で働 こう大懇談会	香川県内の自治体等の担当者やOB／OGが一堂に集まる大懇談会を開催	香川大学	継続	令和５年度 (0千円)
6		キャリア支援研修会	就職活動の始め方等や企業研究の方法を説明するために研修会を開催 なお、企業側から見た就職活動のポイントを示唆していただくために、 <u>企業側か らの講師招聘を計画</u>	香川短期大学	継続 【改善】	令和５年度 (30千円)
7		公務員・国立大学法人 等職員説明会	香川県内の自治体、官公庁、国立大学法人等の説明会を開催 <u>県外自治体等の参加が多いため、プラットフォーム事業から除外</u>	香川大学	【廃止】	－
8	3. 地域や企業の魅力 発信の強化	インタビューシップ	学生が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューする「インタビューシッ プ」の拡充		【新規】	令和５年度 (50千円)
9		高校、大学等のイベン トへのブース設置	高校、大学等のイベントに香川県の特産品を出展し、それを生産・製造している 企業についても、興味をもってもらう		【新規】	令和５年度 (50千円)
					予算 合計	1,630千円

《令和５年度検討課題一覧》

No.	事業方針	取 組	内 容	担 当	区分	実施時期及び 予算額（千円）
1	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	インターンシップ	学生を受け入れる地元企業を募集・調整し、各大学等に情報共有することで、インターンシップを推 進 令和４年度は参加者無しであったため、「オープンカンパニー」として継続できないか検討する			《令和５年度中に 検討する課題》
2		外国人材活用セミナー	外国人留学生の県内就職を広げるべく、経済団体と高等教育機関が連携して、企 業説明会を行う			《令和５年度中に 検討する課題》
3	3. 地域や企業の魅力 発信の強化	職業体験イベント及び 出前授業	小規模事業者であっても、地域にとってなくてはならないサービスを提供してい る企業は多く存在しているが、その認知度は低いため、職業体験イベントや出前 授業を開催			《令和５年度中に 検討する課題》
4		仮想起業コンテスト	高校生に地域の課題や問題を共有し、その課題を解決するビジネスモデルを仮想 起業づくりを通じて発表するコンテストを行う			《令和５年度中に 検討する課題》
5		県内小中学生に対する 就業体験イベント	小中学生向けに県内企業の魅力を発信する機会が少ないため、小中学生を対象と した就業体験イベントを開催する			《令和５年度中に 検討する課題》
6		大学等向け起業に係る 出張相談会	財団、i-Base の専門家による相談会や（他大学等発）先輩起業家との交流や講演 会を開催			《令和５年度中に 検討する課題》
7		産学官連携に向けた交 流会及びマッチング商 談会	産学官連携の推進及び県内企業の労働生産性向上、DX化に資するため、企業や 研究者、行政が交流し、新規事業に向けたマッチングを行う			《令和５年度中に 検討する課題》
8		求職者向け企業紹介 ツール作成支援	応募者の企業理解の促進に繋がる求職者向けパンフレットの作成、求人サイトや 採用サイトなど活用方法について学ぶ機会を提供する			《令和５年度中に 検討する課題》
9	4. 企業人向けリカレ ント教育やリスキン グ教育の充実	卒業生向け転職支援	転職や資格取得を希望する卒業生が多いため、転職支援に係る学びの機会を提供 する			《令和５年度中に 検討する課題》
10		各自治体が開催するUI ターン就活セミナーの 相互連携	各自治体が開催するUIターン就活セミナーについて、構成員間で相互に連携する とともに、運営に際し助言等を行う			《令和５年度中に 検討する課題》
11	5. U・I・J ターン への取組強化	県外出身学生の県内就 職拡大に向けた取組	県外出身学生の割合が多い高等教育機関において、Iターンを促進させる取組を実 施			《令和５年度中に 検討する課題》